

# 新型 高精度保温性試験機

Section. 30

Cat. No. AW-2

＝適応規格＝ JIS L 1018 8.34.1 A法／ニット生地試験方法・保温性（恒温法）  
L 1096 8.28.1 A法／一般織物試験法・保温性（恒温法）  
ASTM D 1518／Standard Test Method for Thermal Transmittance of  
Textile Material

＝用 途＝ 衣服の重要なファクターの一つとして保温性があります。本機はニット生地、一般織物、一般衣料、不織布、布団綿、毛布等の保温特性を測定する為のものです。人体の体温を想定した恒温発熱体に試料を取り付け、一定時間内にこの試料を通過して放散される熱損失（放熱量）を求め、これと恒温発熱体上に試料の無い裸状のままでの状態で放散される熱損失（放熱量）とを測定し、熱損失の差を保温率として算出致します。又、この装置は従来の装置と異なり、JIS規格はもとよりASTM規格も忠実に守られています。

＝特 徴＝ JIS、ASTM 規格を忠実に厳守し再現性に優れ、高感度・高速度温度信号処理によりこれまでに比べ高精度（通電検知時間：0.00005秒）の測定を実現できます。又、新規データ処理装置の開発により測定中の恒温発熱体及び測定室内温度が、モニター上で見る事が出来、室内温度変化による測定値の異常が容易に発見でき、測定終了後にはそれらの各値をプリントアウトするだけでなく、専用ソフトウェア採用により、各試験条件、測定データをメモリーし、データ保存・過去データの検索が簡単に行えます。

＝仕 様＝ 型 式： AW-2  
恒温発熱体寸法： 250 (W) × 250 (D) mm  
恒温発熱体材質： 定熱伝導性特殊アルミ合金  
ヒータ： 保温性試験専用恒温発熱体／40W、保護板／80W、底板／120W  
温度設定／指示計： デジタル表示／0～50.0℃（一目盛0.1℃）  
3か所／恒温発熱体、保護板、底板  
温度指示計： デジタル表示／測定室（フード）内温度  
消費電力測定器： デジタル式電力消費積算時間計、電力計（0～1000mA）  
試験時間設定器： デジタル式／0～9時間59分59秒  
電力消費時間計： デジタル表示／0～9時間59分59秒  
フ イ ド： 透明アクリル製（前面扉付）／厚み 5 t mm  
寸 法： 測定部／550 (W) × 600 (D) × 700 (H) mm  
制御部／200 (W) × 500 (D) × 700 (H) mm  
電 源： 単相 AC100V or 220V 50/60Hz

＝データ処理装置＝ 測定・表示項目：保温率（%）、熱貫流抵抗 $[^{\circ}\text{C} \cdot \text{hr} \cdot \text{m}^2/\text{kcal}]$ 、クロー値（clo）、熱伝導係数 $(\text{W}/\text{m}^2 \cdot ^{\circ}\text{C})$ 、消費電力（通電）時間、フード上部平均温度、試験板平均温度、試験板温度／フード上部温度変化グラフ、保温率変化グラフ

\*改良の為、仕様・外観は予告なく  
変更する場合があります。

